

大型絵本20冊 大垣市に寄贈

だいしん緑化財団

だいしん緑化文化振興財団(大垣市恵比寿町)は20日、市に大型絵本20冊(20万円相当)を寄贈した。市



寄贈された大型絵本を開く
石田仁市長と、だいしん緑
化文化振興財団の栗田順公
理事長(右)＝大垣市役所

は、市内の3図書館に置き、読み聞かせ事業で活用するほか幼稚園や保育園、ボランティア団体などに貸し出す。

同財団は、旧だいしんグリーン財団と旧大垣西濃信用金庫奨学会が合併して2018年に発足。毎年、公共施設の緑化推進や図書の寄贈などを続け、地域振興に貢献している。今回は希望を聞いて読み聞かせに使われる大型絵本を贈った。市立図書館、墨俣図書館、

上石津図書館に置かれる。

市役所で贈呈式があり、

財団の栗田順公理事長が

「子どもたちの語彙力、理

解力、コミュニケーション

力の醸成に役立てて」と絵

本を贈呈。受け取った石田

仁市長は、大型絵本を開い

て迫力いっぱい絵を楽し

み「子どもたちの喜ぶ顔が

目に浮かぶ」とほほ笑んだ。

(宮本寛)